

令和6年度通学路危険箇所対策一覧(基準日:令和7年12月1日)

【石和北小学校】					
No.	通学路の危険箇所	通学路の状況・危険の内容	対 策	実施主体	対策時期・対策内容
1	労報橋北の交差点	信号が無い交差点だが、二車線道路であり交通量が多い。スピードを出す車、左折や右折をする車も多く「減速」「学童注意」などの表示がないため、横断歩道を渡りにくい。	合同点検時の協議を踏まえ、薄層舗装を実施。	道路管理者（市）	令和7年度実施済・薄層舗装
【富士見小学校】					
No.	通学路の危険箇所	通学路の状況・危険の内容	対 策	実施主体	対策時期・対策内容
1	市道1398号線 井戸南交差点から西へ向かう道路	道路幅が狭く、水路の一部に蓋が無いため、児童と車がすれ違う際に危険が伴う。	水路改修を実施するため、地区との検討を進める。	道路管理者（市）	令和9年度実施予定・水路改修
【石和西小学校】					
No.	通学路の危険箇所	通学路の状況・危険の内容	対 策	実施主体	対策時期・対策内容
1	市道1324号線 船形橋の欄干	船形橋の欄干が一部腐敗し、塗装の剥離も多く損傷が進んでいる。欄干の高さも60cm程度なので、川へ転落する危険性がある。	欄干を1m程の高さにする改善工事について、国庫補助事業を活用し、令和8年度以降の実施に向けて検討する。	道路管理者（市）	令和8年度実施予定・転落防止柵の設置
【御坂西小学校】					
No.	通学路の危険箇所	通学路の状況・危険の内容	対 策	実施主体	対策時期・対策内容
1	市道1ー28号線 JAふえふき錦生SS前から馬場川に架かる橋までの道路	道路脇にグリーンベルトが設置されているが、スピードを出す車が多く、通学時間帯は交通量が非常に多く危険である。	区画線の引直しを行う。	道路管理者（市）	令和7年度実施予定・区画線引直し
【八代小学校】					
No.	通学路の危険箇所	通学路の状況・危険の内容	対 策	実施主体	対策時期・対策内容
1	八代町竹居1929番地 下の川 公民館近くの横断歩道	朝、スクールバスに乗るため県道を横断する必要があるが、車の通行が多い道路を、信号がない横断歩道で渡らなくてはならず危険である。	交通量等が警察庁の定める信号機の設置基準を満たさず、信号機の設置ができないため、道路管理者により縁石上に注意喚起を目的としたラバーボールの設置を行った。	警察署 道路管理者（県）	令和6年度実施済・ラバーボールの設置

※【対策検討メンバー】笛吹警察署、道路管理者（県道は峡東建設事務所、市道は市役所担当課）、行政区代表者、小中学校、PTA代表者、教育委員会
※実施主体欄の道路管理者については、（県）は山梨県、（市）は笛吹市建設部土木課

令和6年度通学路危険箇所対策一覧(基準日:令和7年12月1日)

【春日居小学校】					
No.	通学路の危険箇所	通学路の状況・危険の内容	対 策	実施主体	対策時期・対策内容
1	市道1-2号線 柳橋交差点から春日居駅へ向かう道路	国道140号から郵便局方面に曲がる車が、スピードを出したまま進行するため危険。区間全体が曲がりくねっているため見通しが悪い。また、郵便局側の道路には通学路表示があるが、踏切側から走ってくる車への表示がなく、カーブを曲がると急に三差路が出現し危険である。	ゾーン30等の設定については、規制の有効性が低く実施できないため、道路管理者による路面表示の設置を行う。	警察署 道路管理者（市）	令和6年度実施済・路面表示の設置
【石和中学校】					
No.	通学路の危険箇所	通学路の状況・危険の内容	対 策	実施主体	対策時期・対策内容
1	県道22号線甲府笛吹線 石和第四保育所から今井公民館までの道路と交差する場所	横断歩道がないため、県道を走行する車はスピードを落とさない箇所である。生徒が横断する際、遠くから接近してくる車を確認しづらく非常に危険である。	交差点があることに注意を促す、薄層舗装を実施。	道路管理者（県）	令和6年度実施済・薄層舗装

※【対策検討メンバー】笛吹警察署、道路管理者（県道は峡東建設事務所、市道は市役所担当課）、行政区代表者、小中学校、PTA代表者、教育委員会
※実施主体欄の道路管理者については、（県）は山梨県、（市）は笛吹市建設部土木課